

岐阜工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	流体力学Ⅲ
科目基礎情報					
科目番号	0203		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 1	
開設学科	機械工学科		対象学年	5	
開設期	後期		週時間数	1	
教科書/教材	日本機械学会, "JSMEテキストシリーズ 流体力学". 日本機械学会, 2005				
担当教員	中谷 淳				
到達目標					
①流体力学の応用を理解し、その内容を明解に説明できる					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
①流体力学の応用に対する理解	流体力学の応用例について、学習内容を資料にまとめて報告できる		流体力学の応用について、身近な例を挙げて説明できる。		流体力学の応用例を一切説明できない
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	流体力学Ⅲでは、流体力学の担当教員の専門に関連した応用例について説明する。				
授業の進め方・方法	教科書/教材に示す専門書を参考書として利用する。特に、グループワーク等の課題を中心として実施する。必要に応じて下記計画を変更することも有り得る。				
注意点	学習・教育目標：(D-4)100% JABEE基準1 (1):(d) 英語導入計画：Technical terms				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス, 流体力学とその応用	応用例を知る。	
		2週	流体力学の身近な応用例①、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 身近な例の調査	
		3週	流体力学の身近な応用例②、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 身近な例の調査	
		4週	流体力学の身近な応用例③、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 身近な例の調査	
		5週	流体力学の応用例①、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 応用例の調査	
		6週	流体力学の応用例②、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 応用例の調査	
		7週	流体力学の応用例③、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 応用例の調査	
		8週	流体力学の応用例④、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 応用例の調査	
	4thQ	9週	流体力学の応用例⑤、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 応用例の調査	
		10週	流体力学の応用例⑥、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 応用例の調査	
		11週	流体力学の応用例⑦、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 応用例の調査	
		12週	流体力学の応用例⑧、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 応用例の調査	
		13週	報告書作成①、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 報告書作成	
		14週	報告書作成②、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 報告書作成	
		15週	報告書作成③、グループワーク (ALのレベルA)	(教室外学修) 報告書作成	
		16週	まとめ		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
			課題	合計	
総合評価割合			100	100	
得点			100	100	